

林業公社だより

2021
No.13

公益社団法人 長野県林業公社

令和3年(2021年)6月30日発行

〒380-8567 長野市大字中御所字岡田30-16 (長野県林業センタービル2階)

TEL. 026-228-7211 FAX. 026-228-1200 URL. <http://www.nagarin.or.jp> E-mail. kousya@nagarin.or.jp

特集

新たな経営改革プランがスタートしました！

～「経営改革の推進と実行体制の強化」を目指して～

令和2年度で「第1次経営改革プラン」の計画期間(平成26～令和2年度)が満了することから、外部委員からなる「林業公社経営改革プラン推進会議」における3回の議論を経ながら、1年かけて新たな「第2次経営改革プラン」(案)を策定し、令和3年5月25日の理事会で正式に決定されました。

大町市美麻 カヤノキ団地(ヒノキ林)

「第1次プラン」の総括の概要 (詳細は3ページをご覧ください。)

新たなプランは、「第1次プラン」の取組の成果と課題を踏まえて策定しました。

「第1次プラン」の成果と課題の概要は次のとおりです。

- **成 果**：「分収割合の変更」や「地域と連携した施業の集約化」の取組は順調でした。
プロパー職員の新規採用や職員給与の見直し、事務経費の削減は計画どおり達成できました。
- **課 題**：森林施業や路網整備を計画的に実施する必要があります。
若手プロパー職員が大半を占めることから、必要な知識や技術を早急に習得させる必要があります。
契約森林の主伐が近づいていることを意識した公社運営を進める必要があります。

「第2次プラン」の概要 (詳細は2ページをご覧ください。)

- **計画の前提**：第1次プランの「身を削る改革」を継続し、「徹底した経営改革」を推進する。
- **基本目標**：経営改革の推進と実行体制の強化
- **取組の体系**：
 - ① 森林整備の推進による森林資源の充実と実行体制の強化
 - ② 受託事業の拡充による市町村等への支援と人材の育成
 - ③ コストの改善に向けた取組の着実な推進
 - ④ ゼロカーボンの達成を目指した新たな体制整備(新規)
- **計画期間**：令和3年度～令和7年度の5カ年間



Contents

【特 集】	新たな経営改革プランがスタートしました！	1
	第2次経営改革プランの概要	2
	第1次経営改革プランの取組の総括	3
【トピックス】	令和2年度事業実績・令和3年度事業計画	4
	長野県下の木質バイオマス発電施設の稼働状況	5
	林業公社からのお願い	5
	林業公社の各業務の窓口を紹介します	5
【お 知 ら せ】	令和3年度の定時総会を書面により開催しました	6
	林業公社からのお知らせ	6
	長野県の本材価格(丸太)の動向	6

第2次経営改革プランの概要

I | 森林整備の推進による森林資源の充実と実行体制の強化

- 公社契約地の森林資源の適切な評価と森林整備目標

- ・ 契約団地ごとの現況等を調べた「施業地カルテ」の内容を補完・充実します。

年 度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	合 計
カルテ補完調査(件)	50	50	50	50	50	250

- ・ 契約地ごとの特徴を生かした「山づくり」の方向性を策定します(最大の利益が上がる山づくりを目指す)。

- 森林整備の推進による森林資源の充実

間伐、獣害防除の年度別事業計画

(ha)

年 度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	合 計
保育間伐	245	220	180	140	100	885
搬出間伐	13	30	50	50	50	193
獣害防除	184	160	130	100	70	644

- コストをかけない路網維持と技術力向上

- ・ 作業道開設・補修を計画的に実施

- 更新伐など主伐に向けた時期、方法の検討

- ・ 将来的な主伐の到来に備え、方法や時期を検討

- ICT技術を活用したスマート林業導入

- ・ 最新のICT技術を活用し、契約地の管理、調査等のコストの削減を目指す。



高山村 三俣団地(スギ林45年生)

II | 受託事業の拡充による市町村等への支援と人材の育成

- ・ 森林の管理、整備、調査等、受託事業を拡充しながら、市町村等の業務を支援します。
- ・ 受託事業への取組を通じ、プロパー職員の知識、経験を深め、スキルアップを図ります。

III | コストの改善に向けた取組の着実な推進

第1次プランに引き続き、長伐期化の推進(18契約)、分収割合の変更(306契約)、経営不適地の精査、事務経費の削減に努めます。

IV | ゼロカーボンの達成を目指した新たな体制整備(新たな取組です。)

- バイオマス燃料供給体制構築

- ・ 長野県の「気候非常事態宣言(2050 ゼロカーボンへの決意)」の実現に向け、公社としても再生可能エネルギーの拡大に取り組みます。

⇒ 不成熟造林地等にある広葉樹やアカマツ等を、県内の木質バイオマス発電施設(5ページをご覧ください。)へ供給することを検討します。

- 森林整備によるCO₂吸収量をJ-クレジット*として販売

- ・ 公社有林の森林整備によるCO₂吸収量をクレジットして販売することを目指します。

(計画) 令和3年度 プロジェクトの登録

令和4年度~クレジットの認証発行、販売

※ J-クレジット制度とは、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。



これまで評価が低かったアカマツ劣性林

第1次経営改革プランの取組の総括

平成26年度から令和2年度までの7年間を期間とする第1次経営改革プランの取組について、「林業公社経営改革プラン推進会議」の委員から、「概ね順調な取組」との評価をいただきました。

主な計画項目とその取組結果についてまとめました。

主な計画項目別の評価

項 目		計 画	実 績	評価
組織の改革	プロパー職員の採用	6名採用	6名採用	○
	県派遣職員の削減	4名削減	4名削減	○
	職員給与の見直し	民間企業等の給与水準を参考に給与規定を見直す。	H27から新たな「職員給与規定」により運用中（1割削減）	○
社営林の管理方針の見直し	施業地カルテの作成	H26～H28 契約団地単位に作成（976件）	H29までに全てカルテを作成	○
	長期事業計画の作成	施業地カルテに基づき長期計画及び長期収支予測を作成	H29に作成	○
	経営不適地の取扱い	契約解除計画を策定	H29に5カ年間の解除計画を策定（23団地）、7団地を解除	○
事業執行方法の見直し	地域と連携した施業集約化	15団地の施業の集約化	30団地の森林経営計画を共同で作成	◎
	森林整備合理化計画の広域化	森林整備合理化計画を広域計画に変更	H26に変更済み	○
	競争入札の徹底	競争入札を徹底する。	入札対象事業費を徐々に引き下げR2からは50万円以上まで拡大	○
	事務経費の削減	管理費等の削減	期間前と比較し29%削減	◎
新たな事業展開	受託事業による新たな収益の確保	森林調査や森林管理等の業務の受託により収益を得る（目標額3,000万円/年）。	H29 2件 26万円 H30 1件 902万円 R元 4件 979万円 R2 3件 1,078万円 の実績	△
その他	長伐期化	全て（88件）の契約変更を完了	70件の契約変更を完了	△
	分収割合の見直し	300件の契約変更を完了	546件の契約変更を完了	◎
	森林整備の実施	間伐7,098ha、うち搬出間伐277ha	間伐5,506ha、うち搬出間伐96ha	△
	路網整備の実施	路網整備31,450m	路網整備24,242m	△

注）（評価区分） ◎：計画を超えて達成 ○：ほぼ計画どおり達成 △：計画目標に未達成

◎ 契約者の皆様のご理解とご協力により、昨年度も分収割合の契約変更が進みました。

年度別分収割合の見直し状況

（単位：件、％）

総 数	プラン開始前		年 度	第1次プラン								第2次プラン
	変更済	変更残		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	計	R3～R7
1,044	192	852	計 画	43	43	43	43	43	43	42	300	306
			実 績	84	77	56	15	102	111	101	546	
			達成率	195.3	179.1	130.2	34.9	237.2	258.1	240.5	182.0	

※ 変更済の件数には、契約当初から分収割合が「30：70」である19件を含みます。

令和2年度事業実績・令和3年度事業計画

当公社では、契約地の森林の適切な保育を通じ、水源の涵養や県土の保全など、森林のもつ公益的機能の向上を図るとともに、将来的な県産材の安定供給に資するため、森林整備に努めています。

公所有林の林齢が高くなってきていることから、最近の施業は間伐や間伐材を搬出するための作業道の開設等が中心になっています。また、二ホンゾリカやツキノワグマの剥皮被害を防ぐための獣害防除の対策も積極的に進めています。

事業内容	令和2年度実績	令和3年度計画
除伐 (ha)	—	5
保育間伐 (ha)	286	245
搬出間伐 (ha)	6	13
つる切 (ha)	5	30
獣害防除 (ha)	258	184
作業道開設等 (m)	3,292	5,500
分収林施業転換推進事業 (分収割合の変更契約等に 係る業務) (千円)	3,797	2,998
事業費 (千円)	107,688	110,398
受託事業 (千円)	3件 10,777	1件 9,710



保育間伐 (大町市 小熊原3団地)



獣害防除の対策 (軟質プラスチックネット巻き)
(飯田市 南信濃 日掛2団地)



プロセッサによる玉切り

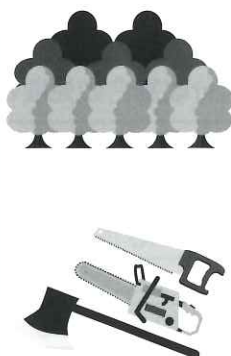
川上村 御所平団地



フォワーダ (運搬車) への積み込み



作業道の開設 (木祖村 塩沢団地)



樹幹解析調査
(佐久穂町委託事業)



長野県下の木質バイオマス発電施設の稼働状況

令和2年10月に塩尻市で「ソヤノウッドパワー発電所」が稼働し、現在、長野県内で次の5施設がバイオマス発電を行っています。

当会社にとっては、これまで採算が見込めず評価の低かったアカマツや広葉樹について、バイオマス発電の燃料として供給できる可能性が出てきたことから、採算性を確認しながら積極的に材の供給を検討していきます。

新入の紹介



令和3年度採用。
長野県林業公社初の
女性の技師です。
これからの公社を
担う人材として、活
躍が期待されます。

大井美涼 技師
(森林整備課)

施設名	いづなお山の 発電所(2施設)	エア・ウォーター 発電所	信州ウッドパワー 発電所	ソヤノウッドパワー 発電所
所在地	長野市	安曇野市	東御市	塩尻市
出力	2,800KWh	1,900KWh	1,990KWh	14,500KWh

林業公社からのお願い

○ 契約者の皆様への「公社だより」の送付について

- ・ 昨年度に続き、今年度も当公社とご契約いただいている関係者全員に「林業公社だより」をお送りいたします。
- ・ 相続等での土地所有者の変更や住所の変更等がありましたら、当公社までご一報ください。

○ 相続等の手続きについて

- ・ 公社の契約団地のうち、相続人が不明のため、間伐材の販売収入や立木補償料などを土地所有者に交付できない事例が、平成23年度以降、6件(10人分)発生し、長野地方法務局に12万円余を供託しています。

◎ 将来、主伐による収益を土地所有者の皆様確実に支払いますよう、相続等が発生したときは手続きをお願いします。

※ 相続等の手続きが完了したとき、住所や共有林の代表者に変更があった場合などは、当公社までご連絡ください。

○ 契約地の現状確認等のお願い

- ・ 公社有林の誤伐の防止や森林の適正な管理のため、土地所有者の皆様も定期的に公社契約地の状況を確認されますよう、ご協力をお願いします。
- ・ 公社有林内で誤伐やゴミの不法投棄、病虫獣害等を発見した時は、ご一報ください。

林業公社の各業務の窓口を紹介します

林業公社における各課等の担当業務は次のとおりです。お気軽にご質問、ご要望をお寄せください。

- ・ 公社の運営、経理、予算等に関する事 総務課
- ・ 契約森林の整備等、事業に関する事 } 森林整備課
- ・ 公社有林の分収林契約等に関する事 }
- ・ 公社全般に対するご意見、ご要望等について 副理事長、専務理事
- ・ この他、佐久、上伊那、南信州、木曽の各地域振興局内に契約地の現場を管理する「業務主任」を配置しています。

令和3年度の定時総会を書面により開催しました

令和3年度の定時総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度に引き続き書面により開催し、全社員の同意が得られて6月16日に成立しました。

審議事項は、本総会をもって任期が満了する役員の選任を行いました。報告事項は令和2年度業務報告及び決算について、令和3年度事業計画及び収支予算書等について、第2次経営改革プランの決定について、それぞれ報告しました。

総会成立後、書面による理事会が6月24日付けで開催され、理事長、副理事長、専務理事が選定されました。

新たな役員は下記名簿のとおりです。

●長野県林業公社役員名簿（任期：令和3年6月16日～令和5年度定時総会終結時）

役 職 名	氏 名	他 の 職 名
理事(理 事 長)	太 田 寛	長 野 県 副 知 事
理事(副理事長)	市 村 敏 文	
理事(専務理事)	塚 平 賢 治	事 務 局 長
理 事	井 出 英 治	長 野 県 林 務 部 長
//	両 角 正 芳	立 科 町 長
//	羽 田 健一郎	長 和 町 長
//	下 平 洋 一	飯 島 町 長
//	大久保 憲 一	根 羽 村 長
//	貴 舟 豊	大 桑 村 長
//	関 川 芳 男	筑 北 村 長
//	平 林 明 人	松 川 村 長
//	峯 村 勝 盛	飯 綱 町 長
//	日 基 正 博	木 島 平 村 長
//	高 田 幸 生	長野県森林組合連合会代表理事専務
監 事	清 水 治 良	税 理 士・公 認 会 計 士
//	勝 野 一 成	阿 南 町 長
//	大 屋 誠	上 松 町 長

林業公社からの お知らせ

林業公社では、社員や契約者の皆様をはじめ、より多くの県民の方々に、「ホームページ」や「林業公社だより」を通じ、林業公社に関する情報を、積極的に発信したいと考えています。

公社に対するご意見、ご要望などを、FAXやE-mail等でお寄せください。



新しい信州の森林を創ります！
長野県林業公社

● トップページ ● 公社の概要 ● 業務の紹介 ● 人事情報 ● アクセス ● リンク

● フォトレポート ● 新着情報 ● トピックス

～分岐林業の推進～
～分岐林業の推進～
～分岐林業の推進～

～令和元年度職員採用試験～
～令和元年度職員採用試験～
～令和元年度職員採用試験～

～令和3年度職員採用試験～
～令和3年度職員採用試験～
～令和3年度職員採用試験～

～令和3年度職員採用試験～
～令和3年度職員採用試験～
～令和3年度職員採用試験～

ぜひ、ご覧ください！！

長野県の木材価格（丸太）の動向

区 分		S41 (1966)	S45 (1970)	S55 (1980)	H 2 (1990)	H12 (2000)	H22 (2010)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R 2 (2020)
ス ギ	価 格	14,450	18,960	36,460	24,290	16,200	11,500	9,800	10,400	10,800	11,300	11,700	10,400
	変動率	39.6	52.0	100	66.6	44.4	31.5	26.9	28.5	29.6	31.0	32.1	28.5
ヒ ノ キ	価 格	16,570	33,210	70,750	55,700	31,800	21,100	15,300	15,200	15,200	15,500	14,800	13,400
	変動率	23.4	46.9	100	78.7	44.9	29.8	21.6	21.5	21.5	21.9	20.9	18.9
アカマツ	価 格	10,780	13,770	26,210	20,450	15,300	7,800	9,200	9,100	8,900	8,700	8,800	8,800
	変動率	41.1	52.5	100	78.0	58.4	29.8	35.1	34.7	34.0	33.2	33.6	33.6
カラマツ	価 格	11,340	13,320	25,670	18,200	15,400	12,700	12,800	12,900	13,400	14,000	14,900	14,300
	変動率	44.2	51.9	100	70.9	60.0	49.5	49.9	50.3	52.2	54.5	58.0	55.7
米 ツ ガ	価 格	...	...	34,230	24,240	24,700	21,200	22,100	22,300	22,300	23,800	24,300	25,300
	変動率	...	...	100	70.8	72.2	61.9	64.6	65.1	65.1	69.5	71.0	73.9

注) 1 長野県林務部発行「長野県木材統計」から作成しました。
 2 丸太の規格は、スギ、ヒノキ、アカマツが径24～28cm、長3.65～4m カラマツが径18～28cm、長3.65～4m 米ツガが径30cm、長定尺 です。
 3 変動率は、木材価格が最も高かった昭和55年の価格を「100」としたときの比率です。